

学習支援で

地域の子どもたちを支える

寺子屋学習塾の取り組み

昨年7月、名古屋市から委託

され生活保護家庭の子どもたち（中学生）への学習支援が始まりました。

味鏡は6人、平安通は8名の生徒が週2回、2時間の学習に通ってきます。

医療生協ならではの経験豊かな大人と学生からなる講師陣の懐の深さが子どもたちをゆったりと受け止め、温かな雰囲気をつくっているのがこの塾の最大

の魅力です。

3年生は、受験期を迎え私学の入試が始まりました。時間を延長して学ぶ子どもたちをみていると、この間の熱心な学習で力をつけてきたと実感します。それは必ずしもテストで点数が上がるといった類のものではありませんが、自分で考えることを身につけました。

全員がそれぞれの希望をかなえて、卒業をと願っています。



北医療生協 監事
本田 直子